

募集内容に関する詳細事項 【地域振興課】

1 地域の課題

全国的な人口減少の波を本市も受けており、近年では年間1,300人を超えるペースで減少しています。また人口減少に伴った空き家が増加し続けていることなどが地域課題となっています。

2 配置を希望する理由

本市は空き家バンク業務及び移住関係業務のアウトソーシングを検討しているところで、地域おこし協力隊が本業務を中心に活動し、隊員の任期中は本業務を本課職員と役割を分担・調整しながら円滑に業務を行っていただきたいと考えています。

そのようなことから人口減少問題や空き家問題に関心があり、地域課題を解決することに対する意欲と情熱のある人材を募集します。

3 地域おこし協力隊に求めるミッション

人口減少問題や空き家問題に対する意欲を持ち、課題解決に対して前向きな活動に取り組んでいただきたい。

- (1) 空き家バンクの利用申請及び物件登録の受付業務
- (2) 空き家バンク物件の内見等の案内業務
- (3) 空き家バンク委託事業者及び不動産事業者との連絡調整業務
- (4) 移住相談業務（窓口相談対応・電話相談対応・移住相談会対応ほか）
- (5) 第2次佐伯市総合計画の目標値である移住者数を達成すること。
- (6) 担当職員との業務連携を図ること。

4 求められる隊員像

空き家バンク物件の売買契約に係る前段階の紹介等を行う、以下のような人物を求めています。

- (1) 移住相談や空き家バンク関係の相談者との対応を明るく接することができる人
- (2) 自動車の運転が得意で方向感覚に優れている人
- (3) 空き家バンク委託事業者や移住希望者との連絡調整を積極的に取り組める人
- (4) 地域の人や移住希望者と積極的に関わっていける人
- (5) 相手の立場に立って物事を考え判断し、担当課に報連相がしっかりできる人。

5 地域の協働事業者

空き家バンク関係では、佐伯宅地建物流通センターやその会員である不動産事業所との連携が考えられます。

6 任期満了後

隊員業務で効率的な活動による成果が出来た場合、市がアウトソーシングによる空き家バンクや移住相談業務の委託が現実的になることから、退任後に起業し市から業務委託を請け負い、引き続き業務を遂行をすることなどが考えられます。

7 有資格者

宅地建物取引士の資格を保有している場合は優先して選考します。